

第 156 回 J M R C 中部運営委員会報告書

開催日時 2004 年 4 月 6 日 (火) 8:00 P M ~ 10:45 P M

開催場所 愛知県愛知郡長久手町 (株)ラック 2 F 会議室

《議題》

前回議事録の確認

各委員会部会報告

その他

《議事》

鈴木運営委員長の挨拶に続き、嶽下副運営委員長を議長として議事進行が行われた。

前回議事録の確認

- ・ 第 155 回運営委員会議事録は正式議事録として認められた。

各委員会部会報告

【ジムカーナ部会】

- ・ 3 月 28 日 (日)キョウセイドライバーズランドにて部会を行った。
- ・ チャンピオンシリーズ第 1 戦で暫定結果の発表が遅かったのでクラス終了後、速やかに発表していただきたい。
- ・ 幸田サーキット初の J M R C 戦として、東海シリーズ第 2 戦が 131 台の参加で行われた。運営もスムーズで参加台数も増える傾向にあり何も問題はなかった。コースポストがガードレール内側に 2ton の砂袋をバリケードとして設置しコースポストが設置してあった。サーキットでのジムカーナ開催はコース上にパイロンを置くことになり、コースポストをガードレール外側あるいは内側に設置するが、安全およびコース管理に関して十分な考慮が必要と思われる。再車検で車両重量を測定した結果、数台が次戦へ申し送りとなった。これはミドル戦であることで、このような判断がされた。
- ・ 以前報告した初心者対象の各県支部主催ジムカーナレッスンについて正式名称を思案中である。決定後、J M R C 中部ホームページにレッスンについて掲載したい。

【ラリー部会】

- ・ 4 月 4 日 (日)に部会を行った。
 - ・ 共通規則書の配布方法については、ラリー部会としては現状で問題ないと思われる。
 - ・ 近畿との選手権戦開催について、リストラクターの取り付け確認方法、表彰式については継続審議となっている。
- その他、擦り合わせが必要な部分があり合同会議を開く必要があるとおもわれる。

【ダートトライアル部会】

- ・ 報告事項なし。

【総務広報委員会】

- ・ 3月11日(木)に委員会を行った。
- ・ ホームページの掲載内容について確認を行った。
- ・ 審査委員グループの補正予算について支払う方向とした。
- ・ 全日本ラリーの死亡事故による共同共済負担金の支払いについてホームページに掲載をした。
- ・ 表彰式不参加者のJAFの盾について部会にお願いした。
- ・ 共通規則書の配布については一部140円で、同額の切手を同封して事務局へ個人単位で申し込むこととした。ホームページに掲載予定。

【審査員グループ】

- ・ 報告事項なし。

【共済会管理委員会】

- ・ 鈴鹿での死亡事故に対して全国共同共済より一千万円の振込みが行われた。

【事務局】

- ・ 入会クラブ、入金状況の報告が行われた。
- ・ クローズド競技の共済会適用について、申請のあった7件について問題なく承認された。

【支部連絡委員会】

- ・ 5月22日(土)に小牧勤労センターにて会議予定。

【レース部会】

- ・ 認定救急安全委員について審議を行った。
- ・ 6月の承認を目標に継続審議となった。

【事業企画委員会】

- ・ 3月21日(日)にJMRCオールスターダートトライアルの会議が行われ、進捗状況の報告がされた。
- ・ 次回会議については未定。

【JAFラリー部会】

- ・ 3月3日(水)に部会が行われ、2005年の選手権規定制定について将来のビジョンを文書にて4月15日(木)の部会に提出する予定なので、要望などがあればお願いしたい。
- ・ 全日本ラリーの死亡事故により群馬・埼玉の県警より所轄林道管理者へ使用禁止の通達が出された。

【JAF安全部会】

- ・ スピード行事の文言「最短距離10m」が「最短距離10m以上」となった。
これはオーガナイザーにより、10mでなければいけないと解釈するため。

【JAF技術部会】

- ・ 報告事項なし。

【JAF登録部会】

- ・ エキスパートサイセンスの改定については再考となった。

【 J A F スピード行事部会 】

- ・安全燃料タンクについて書面審議を行った。

その他

- ・次回 5 月の第 157 回運営委員会はゴールデンウィークの絡みで 11 日(火)とする。

以上報告 総務広報委員会 熊澤滋樹